

【介護職員等処遇改善加算に基づく取り組みについての公表】

当法人では「介護職員等処遇改善加算」を算定しております。

介護職員等の職場環境改善のための取り組みを以下に示します。

具体的な取組み・職場環境改善等

【入職促進に向けた取組】

- ・法人理念やケア方針、人材育成方針の仕組み等を明確化しています。
- ・他産業（未経験）からの転職者、主婦層、中高年齢者等にこだわらず積極的に人材を集めています。

【資質の向上やキャリアアップに向けた支援】

- ・資格取得支援制度を制定し、働きながら介護福祉士等資格取得に関わる受講料の補助などを行っています。
- ・チューター制を採用し、仕事やメンタル面のサポートをする担当者を決め、1年間指導していきます。
- ・上司による定期的に面談を行っています。
- ・職場内研修の実施・外部の研修にも積極的に参加しています。

【両立支援・多様な働き方の推進】

- ・職員の事情等の状況に応じた勤務シフトや短時間正規職員制度の導入、職員の希望に即した非正規職員から正職員への転換を実施しています。
- ・有給休暇を取得しやすい雰囲気努め、取得状況を定期的に確認し、上司等から積極的な声掛けを行っています。

【腰痛を含む心身の健康管理】

- ・ハラスメント、メンタルヘルス等職員相談窓口を設置しています。
- ・短時間労働者等も受診可能な健康診断・ストレスチェックを行い、職員の健康管理・健康増進に努めています。
- ・職員の身体の負担軽減のための腰痛対策として、ボディメンテナンスの専門家を呼び実施しています。
- ・事故等の対応マニュアルを整備しています。

【生産性向上のための取組】

- ・厚生労働省が示している「生産性向上ガイドライン」に基づき、委員会を立ち上げ、体制構築を行っています。
- ・タブレット端末を導入し、スピーディで効率的な介護記録・他職種間の情報共有を可能としています。介護業務の記録から介護請求までの一連の流れを電子化しています。
- ・見守りセンサー等の ICT 機器を導入し、業務効率化・業務負荷の削減をしています。
- ・職員がケアに集中できるよう環境を整備。介護助手等の活用や外注等で担う洗濯業務等、役割の見直し等を行っています。

【やりがい・働きがいの醸成】

- ・ミーティング等による職場内コミュニケーションの円滑化による個々の職員の気づきを踏まえた勤務環境やケア内容の改善
- ・地域包括ケアの一員としてのモチベーション向上に資する、地域の児童、園児、生徒や住民との交流の実施、地域の祭り等へも積極的に参加しています。